

8月29日(金)、イングリッシュスピーチフェスティバルの本選が行われました。(この行事は、テーマをもとに、英語で自分の考えを発表するものです。)1年生は「ふるさと石川県の魅力を海外の人々に発信する」、2年生は「私たちができる国際貢献」がテーマです。1次予選、2次予選から選出された1年生3名、2年生3名の計6名で本選が行われました。

最優秀賞は11H安原 菜夏さん、優秀賞は15H加茂野 優さん、21H近藤 弥子さんが受賞しました。



16H 前田 成海くん



15H 加茂野 優さん



11H 安原 菜夏さん



25H 幸田 紗季さん

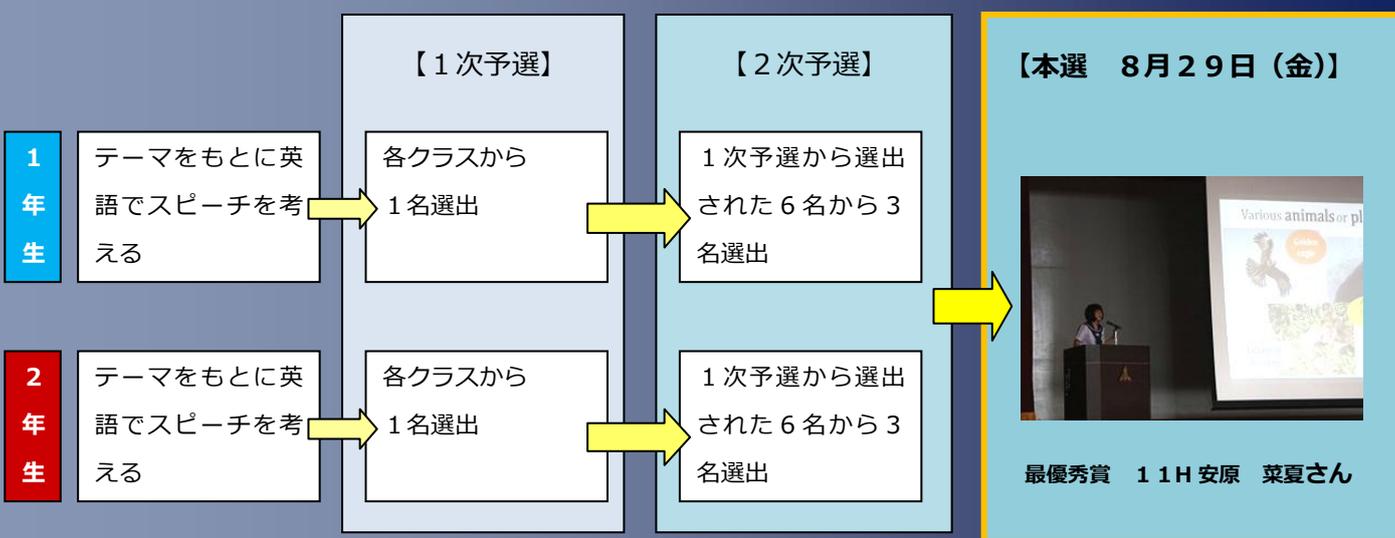


21H 近藤 弥子さん



26H 高畑 猛くん

## イングリッシュスピーチフェスティバル



# English Speech Festival 2014



## スピーチ内容要約文

### 1年生の部

#### 「ふるさと石川県の魅力を海外の人に発信する」

##### 【 石川の様々な伝統文化 】

16H 前田 成海

石川には様々な伝統的文化が広がっています。中でも特に伝統的工芸品、有形文化財、祭りの3つには人々を惹きつける魅力があると思います。石川の素晴らしい文化を、他国の人々にも知ってほしいです。

##### 【 世界に誇る石川のおもてなし 】

15H 加茂野 優

「おもてなし」東京オリンピック招致の際、決定打となったこの言葉は世界から称賛されました。特に石川のおもてなしは素晴らしいと思います。石川県には34年連続で日本一に輝いている旅館「加賀屋」があります。その人気の秘密を知った私は石川の魅力の一つである「おもてなしの心」を世界に発信したい、そう思いました。

##### 【 霊峰 白山 】

11H 安原 菜夏

白山には富士山などの世界的に有名な山々に劣らない魅力があります。私は、頂上からの景色、白山で見られる動植物、川の綺麗さを魅力としてとりあげました。また、白山の美しさを海外の人々や次世代に伝えるために私たちがしなければいけないことを考えました。

### 2年生の部 「私たちができる国際貢献について」

##### 【 様々な国際協力のあり方 】

25H 幸田 紗季

「国際協力」というと、「難しそう。」または「募金くらいしか思いつかない。」という人が多いのではないのでしょうか。しかし、募金以外にも私たちは簡単なことで国際協力ができるのです。国際協力の方法は様々です。ぜひ自分にあった方法を探し、行動に移してみてもうどうでしょうか。私たち一人ひとりが意識を少し変えること、小さな行動を起こすことで世界は変えられるのです。

##### 【 サッカーW杯から学べること 】

21H 近藤 弥子

本当の国際協力とは？今年のサッカーW杯を例に挙げて考えてみます。日本サポーターは敗退後、会場のゴミ拾いをしました。日本では普通の行為ですが、世界中は大きく称賛されました。外国との交流で初めて気づかされる日本の良い点です。今後は、自国の誇れる文化を誰よりも理解した上で正確な言語で世界中に発信することが国際協力になると思います。また、身近なことに目を向け、特有の文化を見つけるだけでも国際協力の1つになるのではないのでしょうか。

##### 【 夢の力 】

26H 高畑 猛

みなさんの夢は何ですか？もしかしたら特別なことをしなくても国際協力になるのかもしれませんが。夢を追いかけるだけで国際協力になることもあると思います。私の夢はエンジニアになることです。そのきっかけはある小さなことからでした。国際協力につながる私の夢を紹介します。